

EA780BA-23レーザーライン(グリーンレーザー)取扱説明書

Ver.1.1

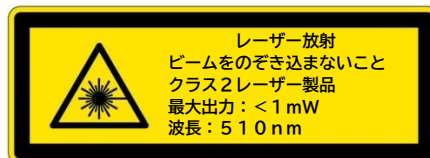
この度は当商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用に際しましては取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。
本製品は事業者向けの製品となります。転売、譲渡はしないでください。
使用後は産業廃棄物処理業者へ処理を委託してください。

● 機能

自動補正、クロスラインレーザー、傾斜面の測定

● 用途

タイル、柱、窓、ドアなどの位置合わせに



グリーンレーザーはDLD設計のレーザーモジュールで、高品質な線で、きれいでクリアな線に見えます。以前とは異なり、温度安定性とエネルギー効率が向上しています。人間の目は赤色レーザーの波長範囲よりも緑色レーザーに対して高感度です。よって緑色レーザーダイオードは赤色レーザーダイオードよりも明るく見えるようになります。

● 仕様

- ・レーザー … 水平、垂直ライン
- ・指示精度 … レーザー: $\pm 0.5\text{mm/m}$
- ・電源 … 単3電池 × 2個(テスト電池付属)
- ・電池寿命 … 約6時間
- ・動作温度 … $0^{\circ}\text{C} \sim 40^{\circ}\text{C}$
- ・保管温度 … $-10^{\circ}\text{C} \sim 70^{\circ}\text{C}$
- ・重量 … 275g

- ・自動補正範囲 … $\pm 5^{\circ}$
- ・レーザータイプ … クラス2
- ・最大放射出力 … 1mW未満
- ・放射波長 … 510nm
- ・使用距離 … 20m(室内)
- ・サイズ … $60 \times 90 \times 77\text{mm}$
- ・付属品 … 保護めがね、自在クランプ、キャリーケース



注意

- ・本器は仕様範囲内でご使用下さい。
- ・レーザー光を直接、又は反射光を覗き込まないで下さい。
- ・レーザーを人の目に向けしないで下さい。
- ・光学機器を介して、レーザーを見ないで下さい。
- ・必ず付属の保護めがねを着用して下さい。
- ・汚れや損傷から製品を保護し、乾燥した場所に保管するようにして下さい。
- ・直射日光にさらさないで下さい。
- ・極端に暑い所、寒い所で保管しないで下さい。
- ・機器を改造しないで下さい。
- ・機器に衝撃を与えたり落したり過度の力を加えないで下さい。
- ・機器を分解しないでください。
- ・機器を正しく使用するために、国や都道府県、市町村の安全規則に従って下さい。
- ・先のとがったものでボタンを押さないで下さい。
- ・柔らかい綿布で表面をきれいにして下さい。
- ・レーザーを使用している時は反射、鏡面、光沢のあるものは表面を覆って下さい。
- ・使用前に本体をきれいにして下さい。
- ・子どもの手の届かない場所に保管して下さい。



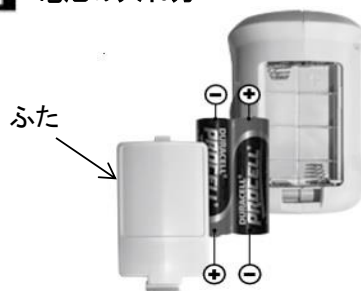
移動する前は中のジャイロを固定する為に、電源のON / OFFスイッチ(4)を「OFF」の位置にし、全レーザーをオフにして下さい。

● 各部名称



1. レーザーライン選択ボタン
2. 水平レベル
赤: 水平(補正以外)
緑: 水平(補正以内)
3. 電池ボックス(背面)
4. 電源のON/OFFスイッチ
(兼振り子保持スイッチ)
5. レーザー光放出窓
6. 1/4" 三脚取付ねじ(底部)

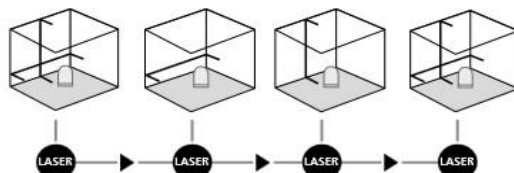
1 電池の入れ方



電池ボックスのふたを開けます。
中に記載された向きに電池
(単三電池 × 2本)を入れてふたを閉めて下さい。

2 水平、垂直のレベル

電源ON / OFFスイッチ(4)を「ON」に入れます。レーザー光が出ます。レーザーラインは、選択ボタン(1)で個別に切り替えることができます。(ボタンを押すと順次切り替わります)

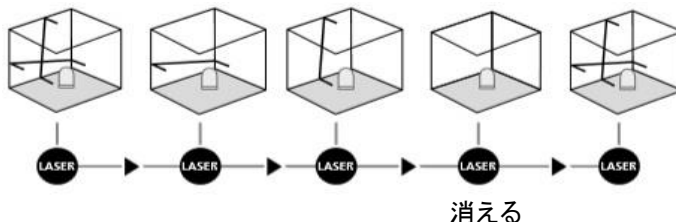




LEDは常に緑色のライト(2)を示します。本器が5°以上の自動補正範囲外になると、レーザーラインが点滅し、(2)のLEDが赤く点灯します。本器を水平になる補正範囲内になるように本器を置くと、(2)のLEDが緑色に戻り、レーザーラインの点滅が消えます。(安定した光)。

3 傾斜モード

電源ON / OFFスイッチを(4)を「OFF」にして下さい。選択ボタン(1)を押しレーザーを選択して下さい。傾斜面を測定できるようになります。このモードは、レーザーラインが自動的に補正しなくなるため、水平または垂直のレベリングを行うのに使用する事はできません。LEDは常に赤色に点灯します。(この時選択ボタンを押すと順次切り替わります)

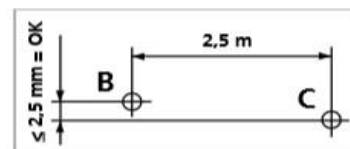


垂直ラインのチェック

本器を壁から約5mのところに置きます。2.5m以上の糸の付いた下げ振り(別売)を天井から吊り下げる。(この時下げ振りが壁や床などにくっ付かないように注意し自由に動く事を確認する)。電源を入れ、垂直レーザーと下げ振りの糸を整列させる。下げ振りとレーザー線と鉛直線のずれが±2.5 mm以下の場合、精度は指定された公差内になります。

水平ラインのチェック

本器を壁から約5mの所に置き、クロスレーザーの電源を入れて下さい。壁にポイントをマーク(B)する。レーザーを右に回転させます。マーク(B)から2.5mの位置にレーザーを照射し、マーク(C)を入れます。マーク(C)の水平ラインからマーク(B)のとの差が±2.5mm以内であるか確認して下さい。次に左回転させ同様に確認して下さい。



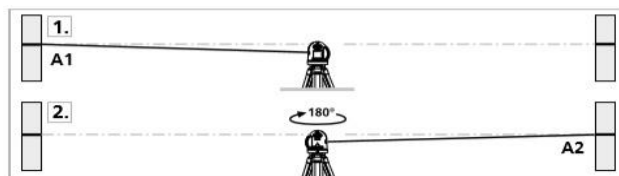
●校正の準備

レーザーの校正方法は下記となります。

2枚の壁の間に機器を置き、それぞれ最低5m以上の間隔を空けて下さい。

レーザーのスイッチを入れ、振り子固定機構を開放して下さい。

1. 壁にマーク(A1)を付けます。
2. 機器を180°回転させ、反対側の壁にマーク(A2)を付けます。

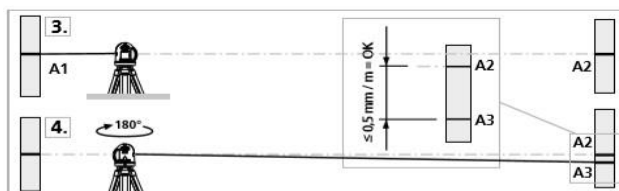


●校正の実行

3. 機器の高さをマーク(A1)に合わせ、マークの壁面近くに機器を置きます。

4. 機器を180°回転させ、反対側の壁にマーク(A3)を付けます。

マーク(A2)とマーク(A3)の間隔が許容差となります。



改造はしないで下さい。



- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業工程に支障を来す場合があります。

株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14

TEL (06) 6532-6226 FAX (06) 6541-0929

21.Jun